

いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：秋田駒ヶ岳【ムーミン谷のチングルマと大焼砂のコマクサ】

令和6年7月2日（火）情報提供（文、写真）岡野 治



終盤となっていたムーミン谷のチングルマ



花数は少なかった大焼砂のコマクサ

国見温泉から横長根～ムーミン谷～男岳～大焼砂の一周コースで、秋田駒ヶ岳の花を見てきました。秋田駒ヶ岳は高山植物の豊かな山として知られていますが、特にムーミン谷のチングルマ、大焼砂のコマクサは、他の山では見られないスケールです。その両方を楽しむためには例年7月中旬が見頃で、今年は雪解けが早いので、2週間早めて行きましたが、それでもチングルマは終盤でした。コマクサは咲きはじめていましたが、花数は少なく、ピンク色に覆われた斜面と比べると寂しかったです。



ムーミン谷のアオノツガザクラ



男岳付近のエゾツツジ（下方に阿弥陀池）

ムーミン谷から男岳間では、エゾツツジやアオノツガザクラ、ミヤマダイコンソウが咲きはじめて、オノエランやヒナザクラの白花が綺麗に見られ、阿弥陀池の花畑ではミヤマウスユキソウが見頃でした。ニッコウキスゲはまだ蕾で、秋田側の8合目から来た方の話では、8合目でもまだ開花していないとのことでした。

この日は平日でしたが、梅雨の晴れ間だったので多くの登山者が訪れており、国見温泉登山口の駐車場は8時前には約30台の車で満車となっていました。



ミヤマダイコンソウ



ミヤマウスユキソウ



コマクサ（強風で傾倒）